

統計

●米國に於ける鐵及鋼の輸出入高（一九一六年）

輸出の部

米國政府内外通商局にて出版せられたる公表によれば一九一六年に於ける同國鐵及鋼の總輸出高は前代未聞の多額に上れり。

一九一六年に於ける鐵及鋼の積出價格は從來の最高記錄よりも三割五歩を超過せる一九一五年よりも猶ほ十二割三歩の凌駕を示せり。噸數に於ては一九一六年に於ては一九一五年よりも七割四歩を増加し機械類積出七割工具類の輸出は約九割の増加に達せり。

一九一六年十二月に於ける鐵及鋼の輸出高は同年五月の記錄に比較して約四歩の小康を來したれとも一九一五年に於ける各月に比へて特種上向の氣色を呈し而も同年の十二月に於ける積出量の殆ど二倍に相當せり。

一九一六年十二月に於ける輸出總噸數は同年十月のものに比し約五歩の不振を來したれとも同しく一九一五年十二月に於けるものよりも六割五歩の増加を見たり。

機械類積出量の漸退の氣色は一九一六年十二月に於て其の極度に達し同年八月に比し一割四歩の減少を來したれとも然も猶一九一五年十二月に比ふれば約六割八歩強の増加に

當れり。

一九一六年十二月に於ける機械類の不振は大に製作工具類の不振に原因す而して其は同年五月の記錄より約三割五歩の減少をなせとも一九一五年十二月に比し十割三歩の増加を劃せり。

一九一六年十二月に於ける輸出金額及總重量は同月内に六日の休日及二日の半公休なかりせは多分從來の各月の記錄高を超過せしならんと想像せらる。

一九一六年十二月に於て輸出せられたる鐵及鋼生産品總價格は

一七七、〇七三、九一六圓

而して一九一五年十二月に於ける同上

九一、六五〇、五五四圓

一九一四年十二月に於ける同上

二九、八七九、二二六圓

輸出價格最高記錄を残せるは一九一六年九月にして合計金額左記の如し

一八一、七九一、一八四圓

一九一六年一月より十二月に至る總輸出價格は

一、七三四、六四六、〇八八圓

一九一五年一月より十二月に至る同上

七七七、四〇七、四四〇圓

一九一三年一月より十二月に至る同上

五八七、八六八、三二〇圓

次表は一九一六年十二月及一九一六年一月より十二月に至る間の輸出高を示すものなり

	一九一五年 十二月	一九一六年 十二月	一九一五年 一月—十二月	一九一六年 一月—十二月
銑 鐵	二、八〇七	一〇、五一五	三、四四九	六、三二四
屑 鐵	二、六二六	一、四八六	七、九三二	二、二七五
鐵 棒	三、九七五	六、六五四	三、九七五	七、四一〇
線 材	一、三、四九	一、三、四二五	一、六、〇三	一、五、一七
鋼 棒	四、九六七	六、三二九	四、〇三、五七	七、七三九
ビレット	四、九六三	一、六、九〇一	五、〇、七六	一、五、〇七
塊ブルーム	二、五〇〇	二、三三二	二、三、四四	二、九三五
ナット	三、〇〇六	三、〇三八	二、九、三六	四、〇〇一
輪鐵及帶鐵	五、四四	一、四五	一、五、八六	七、八九
蹄 鐵	二、四八	二、三三	四、三六	四、七六
釘 材	二、六六	一、三九	一、三、九七	二、三八五
鐵道用釘材	八、四八	一、〇一三	九、六三	一、五、一七
線 釘	一、〇八三	一、三〇三	九、四九	一、三、三三
釘類及鉄類	四、七六	五、七六五	四、六、九三	七、〇三三
鑄鐵管及接手	一、八、五六	一、四、二五七	二、九、九六	一、五、八、九四
鍊鐵管及同上	三、三七	一、九七	二、三、八八	二、四三三
ラヂエーター及 鑄鐵製暖房用汽	四、一〇三	四、一三五	三、九、七六	五、四〇、四九
軌 條	三、九四九	七、七三六	七、五、九八	八、四、三三
亞鉛引鐵板及 同上、葉鐵	二、五八四	三、八二六	二、五、四八	四、六、四三
各種鐵板	二、七、〇七	二、五、九、九	二、三、四七三	二、七、五、九四
鋼 板				
統 計				

	一九一五年 十二月	一九一六年 十二月	一九一五年 一月—十二月	一九一六年 一月—十二月
鋼 薄 板	七、七三	二、六九	九、七、四四	一〇、八、一七
建 築 用 鋼	一、八九〇	三、六、六八	二、三、九七	三〇、六、四九
及 鐵 材				
鉄力鉄及同	一、六、七三	一、八、三九	一、四、五、六一	二、七、四八
上 粗 雜 物	三、六、一七	一、五、八〇	二、四、六、三〇	四、八、八、八三
鐵 條 網	三、三、一一	一、四、四、四	三、四、九、六八	二、六、五、五七
其他諸針金	三、四、一〇	五、〇、九六	三、五、一、三、五三	六、一〇、一、〇四
合 計				

輸入の部

一九一六年十二月に於ける鐵鋼輸入噸數は一九一五年十二月の表を確實に超過するのみならず同年十一月の總重を超過し居れり。

屑鐵は一九一六年の輸入の殆ど六割に當り十二月に於ては鐵鋼輸入高の七割一步に當れり。

次表は一九一六年十二月及一九一五年一月—十二月一九一六年一月—十二月の輸入總噸數對照を示す。

	一九一五年 十二月	一九一六年 十二月	一九一五年 一月—十二月	一九一六年 一月—十二月
滿 僉 鐵	三、三	四、五、三	五、三、六	六、七、九
銑 鐵	一、二、八九	三、五、三	八、四、六〇	三、七、六二
屑 鐵	三、〇、六六	三、四、四	七、九、九二	一、六、〇、三九
鐵 棒	二、八四	二、七	八、五、〇三	七、七、〇一
建築用鐵鋼	七、六	二、六	一、五、〇九	一、四、三
輪鐵及帶鐵	一	一	一	一
合金を含まざる ビレット	二、五	一、四、三	四、四、三	一〇、二、五五
各種ビレット	八、六五	一、〇、九	一〇、五、八六	一、五、五、八
軌 條	一、三、八〇	五、三	七、八、五五	二、六、二、九
統 計				

鐵板及薄鐵	一二三	二四四	一四三二	一七五五
鐵力類	六二	三四	一三四二	一〇九
線材	四七一	五五三	五三六	四、三三
合計	三、四四五	四、四三二	三、八四九	三、九五九

機械類輸出の部

一九一六年に於ける各種機械類積出し最高記録は八月にして其の總金額は

四九、三二五、一九四圓

製作機械積出し記録は同年五月を最高とし其の總金額は

一九、八七一、六一二圓

一九一五年及一九一六年十二月及一月より十二月までの各種機械類輸出詳細價格は次表の如し

	一九一五年 十二月	一九一六年 十二月	一九一五年一月 十二月迄	一九一五年一月 十二月迄
壓搾機	二、七三三	三、一六四	一、〇七六	一、七三六
起重機及同上機械	一、七〇九	三、〇三六	三、一六六	三、〇三六
電氣車	四、三二八	一、六九〇	四、六九六	一、三三六
瓦斯機械	三、五七〇	一、〇〇六	九、〇六八	八、三五四
石油機械	一、六〇一	二、一〇九	一、三六二	六、四〇三
蒸汽機關	一、〇七九	二、一三六	三、〇九六	三、八四四
各種機關	三、〇三八	三、六〇八	二、一〇四	九、六九四
同上附屬品類	九、七五八	四、四九六	九、八五九	三、七四三
各種製作機械及工具	六、四二一	三、〇一四	八、四〇七	一、五九三
鑛山用機械及鑿井機械	二、三六六	三、〇三六	二、四〇〇	三、九〇六
其他	九、七三六	一、二九六	一、四六六	二、四六六
唧筒及ポンプ機械類	七、七〇八	九、四六三	六、九八四	二、二六八
風車	一、三六六	一、三三四	一、七六八	一、九六八
合計(各種のもの共)	二、六四六、九〇〇	四、一八、一七四	二、六八、三五四	四、五九、三三六

●米國に於ける銑鐵製作高(一九一六年) 同國一

九一六年一月より十二月に至る銑鐵總產出高は次の如し

	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
一月	二、七九三	一、八八五	一、六〇一	三、八五三
二月	二、五八六	一、八八六	一、六〇七	三、〇八二
三月	二、七三三	二、四七六	二、〇六三	三、三七九
四月	二、七五二	二、三九六	二、二六四	三、三七九
五月	二、八三三	二、〇九三	二、三六三	三、三六三
六月	二、六八六	一、九七六	二、三〇八	三、二一八
七月	二、五〇六	一、九七六	二、五〇六	三、三四五
八月	二、五五五	一、九七六	二、五五五	三、〇三三
九月	二、五五五	一、九七六	二、五五五	三、〇三三
十月	二、五五五	一、九七六	二、五五五	三、〇三三
十一月	二、五五五	一、九七六	二、五五五	三、〇三三
十二月	二、五五五	一、九七六	二、五五五	三、〇三三
合計	二、〇七四、一〇一	三、〇四九、七五三	二、六六六、五五五	三、九〇九、三三六

各日最大平均產出額に於ては一九一六年の十月の一一三、一八七噸にして夫れより十二月に於ける一日平均一〇二、五三七噸に至るまで漸減の景況を示せり。同國に於ける熔鑛爐數は目下三一にして一日の能力一九一七年一月一日調へによれば一〇一、九七五噸なりと云ふ。

●佛國に於ける鐵及び鋼の輸入 一九一六年一月

より十一月一日に至る十ヶ月間佛國に於ける鐵及び鋼の輸入額は次表に示す如くにして一九一五年の同期間に比し甚しき増加をなせり。

	一九一五年十一月一日迄	一九一六年十一月一日迄
銑	九二、四二一噸	五三二、六四四噸
鐵		

壓延鋼	四五七、四二〇同	一、四二九、四一九同
工具鋼	一、三〇一同	三、六五四同
特殊鋼	八五〇同	二、二三二同
薄板類	五四、九六五同	二三六、一九二同
屑鐵	九、四六〇同	五八、〇〇〇同

L'Echo des Mines によれば尙四九六、〇〇〇噸の鐵鋼輸入せりといふ而して其内三六〇、七六〇噸は西班牙より、六九、四〇〇噸は伊太利より、一八、四〇〇噸はアルゼリアより四七、〇〇〇噸は其他の國より輸入せられたるものなり。

●一九一六年中西班牙に於ける鐵鑛其他の

積出 一九一六年西班牙より積出したる鐵鋼の數量は船腹の不足せるにも拘らず一九一五年に比し増加を見たり。即ち次の如し

一九一六年	五、一四八、一二七噸
一九一五年	四、五〇九、二一四噸
滿俺鑛の輸出高は鐵鑛に反し一九一五年に比し減少せり	
一九一六年	六、八一五噸
一九一五年	九、一三六噸
黃鐵鑛の積出高は	
一九一六年	二、七四三、四八七噸
一九一五年	二、二六八、二二三噸

燐鐵鑛は戰爭前は主として獨逸に向けられたるものなるか戰爭後は主として英國及び佛國に輸出せられつゝあり。

統計

●米國に於ける滿俺鑛の輸入 米國に於ける滿俺

鑛の輸入は引續き多額に上り居れり、一九一七年一月中は四九、五三〇噸にして一九一六年の月平均四八、〇二七噸を超過せり。一九一七年一月三十一日に至る七ヶ月間の輸入總計は三八八、八二八噸にして一九一六年及び一九一五年の同期間は夫々二七二、四八五噸及び一五八、五六〇噸なりき。因に一九一六年十二月中の輸入は四九、七九六噸にして一九一六年一月は一六、六四八噸なりき。

●一九一六中英國に於ける鐵及び鋼の產額

一九一六年中英國にて製産せる銑鐵の數量は九、〇四七、九八三噸にして其内四、〇四二、〇一四噸は赤鐵鑛より作れるもの二、二九〇、五四九噸は鹽基性鐵一、四一八、八二四噸は鑄造用の鐵なり。同じく鋼の製産額は九、二四四、四五七噸にてその内譯左の如し

酸性ベツセマー鋼	一、一九六、一五三噸
鹽基性ベツセマー鋼	五〇五、八一七噸
酸性オープンハース鋼	四、三九三、〇〇四噸
鹽基性オープンハース鋼	三、〇一二、五五八噸

●佛國領より獨逸に積出せる鐵及び鋼 獨逸

か占領せる佛國領地より獨逸並に白耳義に積出したる鐵及び鋼は次表の如し

●一九一七年三月中米國に於ける銑鐵の產

運送状態の良好なりと骸炭供給か普通なりしたため

三月中の銑鐵產額は著しく増加せり、統計によれば三、二五〇、七五七噸の總計即ち一日平均一〇四、八六三噸となれり（二月中は二、六四五、二四七噸即ち一日平均九四、四七三噸なりき）、一九一六年三月以降に於ける骸炭及び無烟炭銑鐵の月々の産額を一日平均にすれば次表の如し

一九一六年三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一九一七年一月
製鋼所 七六、二七四 ^噸	七七、二二六	七七、七〇六	七六、五二六	七四、三九七	七四、六一七	七六、九九〇	八一、六三九	八〇、一四一	七四、二六四	七二、三九四
市場向 三一、三九三 ^噸	三〇、三六六	三〇、七一六	三〇、五二七	二九、六二〇	二八、七二九	二九、七五五	三一、五五〇	三〇、二五三	二八、二七三	二九、二四九
總計 一〇七、六六七 ^噸	一〇七、五九二	一〇八、四二二	一〇七、〇五三	一〇四、〇一七	一〇三、三四六	一〇六、七四五	一一三、一八九	一一〇、三九四	一〇二、五三七	一〇一、六四三

二月	六五、二八〇	二九、一九三	九四、四七三
三月	七三、七三一	三一、一三二	一〇四、八六三

○ユー、エス、コーポレーション其他の製鋼所に於ける製鋼用銑、スपीゲルアイゼン及び滿俺鐵の産額は次表に示す如し。(スपीゲル、アイゼン及び滿俺鐵は次表合計中に含む。)

	一九一五年	一九一六年	一九一七年	一九一五年	一九一六年	一九一七年
一月	一、二五九四四	二、二五二〇三	二、二四四二〇	一八〇四一	二四八六六	三、八七五
二月	一、三三七六〇	二、二八八四五	二、八二九四六	一三三九	二三八七	三、二七
三月	一、五五一〇三	二、五六五二六	二、三八六四五	一三二七四	二九三八八	三、七七八
四月	一、五九二一一	二、三六七八	—	一三三七	二九三八八	—
五月	一、六九四三〇	二、四〇八九〇	—	一三四四〇	三、五八四四	—
六月	一、七〇六五七	二、二九五七四	—	一九三〇〇	三、八五九七	—
七月	一、九四九七四	二、三〇六三三	—	一七八五四	三、一三五三	—
八月	二、一〇二八八	二、三三三三三	—	二七四六三	三、五三八	—
九月	二、二九三三三	二、五三〇八六	—	二二五九	二、九四五一	—
十月	二、三八一四六	二、四〇四二〇	—	二、三九九三	三、四五六六	—
十一月	二、一八九五九	二、四〇四二〇	—	二、八七四一	四、四九七五	—
十二月	二、一八三〇四七	二、一九四六〇	—	二、五〇四	四、二四九〇	—

●大正六年二月中本邦鐵及重要金屬並炭坑產額表（農商務省鑛山局調）

鐵の產出狀況

鑛山名	所在地	大正六年二月	大正五年二月
釜石	岩手(銑)	三、四九九、〇〇〇 ^{佛端}	三、三七〇、二〇〇 ^{佛端}
仙八	同(銑)	一、五一九、三〇〇	一、八五二、四〇〇
栗木	同(銑)	二八一、七〇〇	二九五、八〇〇
	同(銑)	二六〇、九〇〇	一四〇、三〇〇

重要金屬の產出狀況

重要金屬の名

金	大正六年二月	大正五年二月
	一七〇、二〇四 ^友	二〇四、二一三 ^友
銀	五、〇七五、〇〇一 ^友	三、四一五、一八一 ^友
銅	一一、七五一、〇六七 ^友	一一、二四八、二三九 ^友

石炭の產出狀況

鑛山名	所在地	大正六年二月	大正五年二月
夕張	石狩	一〇七、三六四 ^{佛端}	九六、二三六 ^{佛端}
眞谷地	同	一五、八七七	一五、二一七
新夕張	同	二二、七四〇	二〇、七三二
空知	同	一五、七四三	一六、四二〇
幾春別	同	六、三六一	七、三五七
幌內	同	一六、二三五	一六、四九七
奔別	同	一〇、一一四	九、六八四
三井登川	同	一四、〇七六	一五、四〇一
大夕張	同	八、〇一〇	八、三二三
三菱美唄	同	二七、二六四	二〇、九四三
入山	福島	二六、一八九	四〇、一一〇

統計

小野田	同	一七、六六三	一七、八〇一
內郷	同	三四、七八三	三四、一九九
王城	同	五、八六九	五、五一五
好間	同	二三、三七四	一四、一〇〇
隅田川	同	七、五〇二	五、七三七
平	同	五、三〇五	三、七四八
茨城無煙	茨城	一二、七五〇	一一、八九〇
重内	同	六、〇七〇	五、五一三
山口無煙	山口	五、八四一	四、五二七
茨城	茨城	一二、三七四	九、二三九
千代田(舊姓清田)同	同	七、二三二	四、一六四
松浦	長崎	六、〇七六	五、〇一〇
高島	同	二一、六四四	一七、九七三
松島	同	三二、八六〇	二四、四四五
崎戸	同	二四、六五二	二六、六一八
香焼	同	三、〇九〇	二、六〇〇
福島	同	七、〇四三	五、六八八
沖ノ山	山口	二四、四五二	二二、八六三
大嶺海軍	同	五、一一九	五、〇五四
東見初	同	一六、一一七	八、三一二
大正	福岡	二、三八五	五、三九四
大辻	同	二三、七七六	二三、二九四
高江	同	一四、五八六	一〇、六六八
新海軍	同	五、七〇〇	六、四四一
新原	同	三一、九三七	二四、八二七
岩崎	同	八、一六四	七、二八〇

大隈	中城	方池	三井山	芳賀	下山	豆田	鯉田	上山	忠隈	二瀬	豐國	峰地	三井田	赤池	大峰	金田	木屋	目鹽	三井本	明治	大之浦	三好	新入	御德
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
八、六〇九	一三、三九一	一五七、四二一	一八、八六一	二一、二五七	八、六〇一	一五、三五〇	三九、二三九	一六、三五四	二六、二九八	五六、四九五	三八、七五六	四八、〇〇八	七八、一二三	一〇、六三七	二三、四七三	一八、七〇八	九、四八〇	三二、四六七	一四、五六四	三三、三二一	六六、〇五六	五、一七〇	二九、八三〇	八、二五〇
五、二〇〇	一二、八三八	一四一、六一六	二〇、四四一	一六、七七一	一四、〇三九	七、二八九	三三、四九一	一四、三四八	三三、二二四	四一、一八八	三八、三四八	四一、七〇九	七二、〇〇一	一一、二五四	一九、一四二	二二、一五五	八、三六二	三五、二一〇	一八、〇九三	四三、八〇六	六四、一二八	五、〇五七	三二、二四三	八、一〇九

久	岩	杵島第二	芳	相	杵	福	姪	新	宇	野	平	泉	三	旭	龜	高	高
原	屋	同	谷	知	島	岡	濱	目	美	田	山	水	笠	同	山	田	松
同	同	同	同	同	佐賀	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同